

モーニングセミナー 1

2月20日 (金) 8:20 ~ 9:10

第1会場 (Conference Hall A)



臨床研究から紐解く

アレルギー性結膜炎治療の課題と アレジオン®眼瞼クリーム0.5%による解決策

アレルゲンは年間通して存在しており、患者さん個々のアレルゲンを考慮した治療が求められます。特に花粉症の季節を迎えるとQOLが低下する患者さんもいらっしゃいます。

またアレルギー性結膜炎の治療では、症状が軽度であっても薬剤の使用を開始し、炎症を抑えて悪化を防ぐことが大切です。今までアレルギー性結膜炎の治療では、抗アレルギー点眼剤が使用されてきましたが、投与回数や点眼のタイミングが守れていないといった状況でした。一昨年、1日1回の眼瞼塗布により有効性の持続が期待できるアレジオン®眼瞼クリームが発売され、今までのアレルギー性結膜炎の治療に新たな選択肢をもたらしたと考えています。実際にアレジオン®眼瞼クリームに関する新たな臨床データも集まってきております。

そこで本セミナーでは、エキスパートの先生から、アレルギー性結膜炎の治療課題や治療戦略について、臨床研究の結果を交えながらご解説いただきます。明日からの診療に役立つ非常に興味深い内容になるかと思しますので、ぜひご参加いただけますと幸いです。

座長

庄司 純 先生 (庄司眼科医院/日本大学)



演者

アレルギー性結膜炎治療の課題と
アレジオン®眼瞼クリームへの期待

原 祐子 先生 (住友別子病院)

